

米消費拡大に向けて！

企業訪問「塩米粉クッキー」1/3

ハーブ課: 課長(吾妻さん)より報告です。

今回、大黒屋菓子舗さんに訪問したのは、前回私たち「米粉課」で試作した「塩米粉クッキー」の商品化を依頼するためです。卵アレルギーの方に向けて、卵を使用したクッキーと使用しないクッキーを作ってみることになりました。また、大黒屋菓子舗さんから次のようなアドバイスをいただきました。

米粉だけではなく、餅米でも試してみてもどうか？

塩味だけではなく、塩に何かをプラスした味にも挑戦してはどうか？

私たちがイメージする塩米粉クッキーを実現させるため、今後も、企業と話し合いを重ね、おいしいクッキーを作りたいと思います。



起業プロジェクト通信

～妹背牛町PRに向けて～

妹背牛商業高等学校
Moseushi Commercial HighSchool

- 第 1 0 号 -
平成20年7月10日発行



試作販売「ルバーブジャム」「ハーフキャンドル」1/5



「ルバーブジャム」を7月5日の妹背牛町遊歩市にて試作販売しました。鈴木さんの店舗を一部借りて、販売しました。撮影:情報宣伝部(鈴木さん・阿部さん)



米粉課: ハーフキャンドル主任(藤石さん)より報告です。

ジャムの値段が高いという意見が多かったです。しかし、ジャムを作ったことのある方達からは、費用などがだいたいわかるので、値段は妥当ではないかという意見をいただきました。費用を考えて販売価格を検討したいと思います。味は、食べやすいのではないかという意見が多かったです。ラベルのデザインについては、ほとんどの方から良いという評価をいただきました。ジャムのビンが冷えているため、購入後ラベルの文字が滲むという声がありました。どのようなラベル用紙がよいか、検討が必要なおことがわかりました。

ジャムを購入していただいた方達からの声です。

「ジャムは酸味があっておいしい。パンに合いそう。」

「さっぱりしていておいしい」

「さわやかでとてもおいしい」

「頑張ってください！」

ご声援ありがとうございます。また、アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。